

同窓会常任理事会 議事録（要約）

開催日時：平成 23 年 5 月 16 日（金）18 時 30 分～21 時

場 所：鴨沂会館本館 3 階 出席者：11 名 本日の議長：山崎理事長

*議事内容が会報編集にかかわる案件もあるため、編集委員も参加した。

- 常任理事会資料 ①京都府立鴨沂高校同窓会会計報告
②京都府立鴨沂高校同窓会監査報告書
③京都府立鴨沂高校同窓会予算案

報告事項

鈴木会長が冒頭の挨拶をした後、資料①と②にそって、平成 22 年度 3 月までの会計報告が横井会計理事より行われた。さらに、山崎理事長より、5 月 10 日（火）に横井会計理事、戸川監事、金子事務局理事及び山崎理事長の 4 名で平成 22 年度の会計監査が行われた報告があった。

審議事項

- ◆会長改選について、山崎理事長が鈴木会長を継続推薦し、常任理事の承認を求めた。しかし、猪熊副会長理事から、簡単に決めるのではなく、2 期を務めた鈴木会長ではなく、広く呼びかけ、より若い候補者を探す努力をするよう山崎理事長に強く求めた。この件で長時間の審議の結果、第 9 号会報の原稿依頼文に、会長候補者の立候補及び推薦依頼文も同時に載せて原稿依頼者に呼びかけることになった。
- ◆資料③をもとに平成 26 年 3 月 31 日までの予算の内容を山崎理事長から説明した。（特徴としては、鴨沂会館で英会話講座を高校生対象に設けるプランを組む、関東支部活動費を年一万円増額する、奨学金の対象者が 2 年生 6 名で一ヶ月 6000 円になるなど）審議の結果、承認された。
- ◆若い期の同窓会員へのアピールについて審議した結果、高校での名簿取得を依頼すること、11 月 20 日（日）の総会プログラム内容として、現役の日本舞台監督協会理事長である 20 期の小川幹雄氏に講演を依頼して在学時代の演劇コンクール優勝などの楽しい話をしてもらおうこととし、また、招待ミュージシャン「マリオネット」（ポルトガルギターデュオ）を迎えて楽しんでもらうことを決めた。
- ◆第 9 号会報編集委員会で決まったことを報告し承認された。内容としては、出来るだけ多くの期に原稿を依頼して各期の近況を載せる、裏表紙に大々的に総会案内を載せる、その他、「鴨沂のあゆみ」「スタンウェイピアノ再生」「会計報告」「京都鴨沂会」「関東支部の報告」など関係記事。

以上